

平成30年度第2回佐賀大学契約監視委員会議事概要

開催日及び場所	平成31年3月26日(木) 本部棟2階 大会議室	
出席委員 (敬称略)	<p>○委員長 安 永 宏 (安永法律事務所 弁護士)</p> <p>○委員 柿 原 剛 人 (柿原公認会計士事務所 公認会計士)</p> <p>(代理出席) 池 尻 良 行 (佐賀県県土整備部 建設・技術課副課長)</p>	
審議対象期間	物品・役務契約 : 平成30年4月 ~ 平成30年9月 工事契約 : 平成30年4月 ~ 平成30年9月	
個別審査案件	11件	○議 事 (1) 物品・役務・工事等契約の審査について ①佐賀大学医学部各棟の清掃業務 一式 ②佐賀大学医学部附属病院患者給食業務 一式 ③佐賀大学医学部附属病院手術部及び材料部補助作業 一式 ④ミニブタを用いた高密度スキャフォールドフリー幹細胞血管の性能試験及び局在性試験(本試験1)の業務委託 一式 ⑤佐賀大学(鍋島1)医病外来診療棟増築その他電気設備工事 ⑥佐賀大学(鍋島1)医病外来棟増築その他工事 ⑦佐賀大学(鍋島1)医病外来棟増築その他機械設備工事 ⑧佐賀大学(鍋島1)医病北病棟増築その他工事 ⑨佐賀大学教育学部3号館改修に伴う実験機器等物品移設業務 一式 ⑩佐賀大学本庄地区建物清掃請負業務 一式 ⑪全学統一英語能力テスト(TOEIC-IPテスト)実施業務 一式 (2) その他
一般競争入札方式	9件	
最低価格方式	4件	
総合評価方式	4件	
価格交渉方式	1件	
指名競争入札方式	0件	
最低価格方式		
総合評価方式		
随意契約方式	2件	
企画競争		
公 募		
競争性のない随意契約	2件	
不落随意契約		
フォローアップ案件	0件	
事前審査案件		
委員からの意見・質問、それに対する回答等	別紙のとおり	
委員会による意見の内容	なし	

質 問 ・ 意 見	回 答
<p>1. 物品・役務・工事等契約の審査について</p> <p>① 佐賀大学医学部各棟の清掃業務 一式 【一般競争入札（最低価格落札方式）】 （経営管理課）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・競争参加資格の等級は「C」となっているが、上位下位に格付けされた業者も参加できるようにしないと業者が集まらないので、等級が「A」、「B」、「D」の業者も参加できるようにしているのか。 ・等級を広げても、1者しか応募していないのか。 ・2月に入札公告を出しているが、毎年この時期に入札公告を出しているのか。 <p>② 佐賀大学医学部附属病院患者給食業務 一式 【一般競争入札（価格交渉落札方式）】 （経営管理課）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・前回は1者入札で同一の業者と契約を結んでいるが、次の入札では他の業者に入ってもらおう方策はあるか。 	<p>(契約部署より契約の概要説明が行われた。)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・そうです。 ・2者応募し、1者が入札の前に辞退した。辞退の理由は、業者が履行できることを証明する書類を、提出期限までに提出しなかったからである。従業員の名簿を提出できなかったことが主な要因と聞いている。 ・以前は、3月に入札公告を出していたが、業者が応札しやすいように2月に入札公告を出し、公告期間を長めにとっている。公告期間を更に早めると、業者側も従業員の確保など次年度に向けての計画が立てられないため、逆に応札業者が少なくなる。 <p>(契約部署より契約の概要説明が行われた。)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・この業務は一部委託のため、手を挙げる業者は少ない。一昨年、入札に参加してくれそうな業者がいたが、結局参加には至らなかった。人手不足で、コストが上がっており、難しいところである。この業務では、総数で45名が入っており、それだけの人数を揃えるのが難しい。

③ 佐賀大学医学部附属病院手術部及び材料部補助作業 一式

【一般競争入札（最低価格落札方式）】

（経営管理課）

・ A 社が落札をしているが、他に入札に参加できる可能性のある業者はあるか。

・ 仕様書を見たが、器材器具の洗浄業務 1 つをとってみても、かなり専門的な要求をしている。これで、競争できる業者がいるのかが疑問である。

④ ミニプタを用いた高密度スキャフォールドブリー幹細胞血管の性能試験及び局在性試験（本試験 1）の業務委託

【随意契約方式（競争性のない随意契約）】

（経営管理課）

・ B 社は、過去 20 年以上、延べ 500 件を超える実績があるが、仕様書には年 50 試験以上、過去 20 年で 400 試験以上の実績とあり、仕様書と違うがどうということか。

・ 類似の業務をやっている業者は他にないのか。

・ 仮に他の業者に委託した場合、試験が円滑に遂行できず、研究計画・結果に支障が出る恐れが高いとあるが、そこまで言い切れるのか。

⑤ 佐賀大学（鍋島 1）医病外来診療棟増築その他電気設備工事

【一般競争入札（総合評価方式）】

（企画管理課）

（契約部署より契約の概要説明が行われた。）

・ 全国的には 3 社ぐらいあり声をかけたが、金額がかなりの高額になった。A 社とは来年度の契約を結んだが、人手不足でコストが上がってきているので、来年度は他の業者にも入札に入ってもらおうよう、材料部とは話をしている。

・ 医療事故につながる可能性もあるので、仕様書の要求は、最低レベルの要求である。大手で大学病院に入っている業者は、この基準をクリアしている。それ以外の業者で、こういった業務を専門にしていない業者が入ってくるのは、難しい状況である。

（契約部署より契約の概要説明が行われた。）

・ 400 症例で十分ということで仕様書に書いている。教員からも、これだけの実績があれば確実な成果が出せるだろうということだった。

・ 免疫不全にした豚が実験に必要であり、まずはそれを作らないといけないが、業者や教員からの聞き取りから、それが出来るのは、この業者しかないだろうとのことだった。

・ ようやく本試験が始まったところで、予備試験からの継続性ということからも鑑みて、違う条件にしてしまうのは、良くない。

（契約部署より契約の概要説明が行われた。）

<ul style="list-style-type: none"> ・本件は電気関係工事だが、他の業者ではできない工事内容だったからか。 ・総合評価方式を採用したのは、品質の確保のためなのか。 <p>⑥ 佐賀大学（鍋島1）医病外来棟増築その他工事 【一般競争入札（総合評価方式）】 （企画管理課）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1者応札となった理由は何か。 ・再公告とのことだが、最初4月ぐらいに公告をした時の競争参加資格の等級も「A」、「B」だったのか。 <p>⑦ 佐賀大学（鍋島1）医病外来棟増築その他機械設備工事 【一般競争入札（総合評価方式）】 （企画管理課）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特になし <p>⑧ 佐賀大学（鍋島1）医病北病棟増築その他工事 【一般競争入札（総合評価方式）】 （企画管理課）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・佐賀大学（鍋島1）医病北病棟増築その他工事は、総合評価落札方式であるが、先ほどの案件の電気設備工事と機械設備工事はなぜ最低価格落札方式なのか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・病院なので特有のナースコールや医療ガスなどがある。資料を要求した業者にヒアリングをしたら、人を確保できないため見送ったとのことだった。 ・国の基準で5千万円以上は総合評価方式と決められているからである。 <p>（契約部署より契約の概要説明が行われた。）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・配置予定従事者がいないとか、総合評価の資料作成が間に合わないという理由だった。 ・「A」、「B」だった。 <p>（契約部署より契約の概要説明が行われた。）</p> <p>（契約部署より契約の概要説明が行われた。）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・予定価格が5千万円以上は総合評価落札方式となり、予定価格が5千万円未満は最低価格落札方式となるからである。
--	--

⑨ 佐賀大学教育学部3号館改修に伴う実験機器等物品移設業務 一式

【一般競争入札（最低価格落札方式）】

（企画管理課）

- ・ただの移設業務ではなく電気工事なども入っているが、こういったことまで出来る業者は、数多くあるのか。
- ・分けることは可能だったか。
- ・移設をランクで4つに分けているが、別々に発注できたのではないか。

⑩ 佐賀大学本庄地区建物清掃請負業務 一式

【一般競争入札（最低価格落札方式）】

（経理調達課）

- ・6者が仕様書を受領して、そのうち4者が入札を辞退しているが理由は何か。
- ・書類を作成するのは、時間がかかるのか。

⑪ 全学統一英語能力テスト（TOEIC-IPテスト）実施業務 一式

【一般競争入札（最低価格落札方式）】

（経理調達課）

- ・C社が、佐賀県における唯一の公開テスト実施業務の委託先として、年に6回公開テストを実施しており、佐賀大学では年2回実施しているということは、あと4回は別のところで実績があると考えてよいか。

（契約部署より契約の概要説明が行われた。）

- ・実験機器とか特殊な機器を運ぶといったことがあり、時間的な余裕がなく同じ仕様書の中に入れたので、履行できる業者が限定されてしまう形になった。
- ・分けることは可能であると思われるが、それにより現場が煩雑になることも考えられる。今回は時間的な余裕がなかったので、こういう形になった。
- ・工事が迫ってきたので、今回はまとめた。今度移設させた物品を戻す作業があるので、それについては検討させていただく。

（契約部署より契約の概要説明が行われた。）

- ・期限までに書類が提出できないことや、契約金額が下がり過ぎていて、この金額ぐらいになると履行できないことが理由である。また、人を集めるのが難しいという理由でも辞退している。
- ・清掃箇所が多数で、回数もまちまちなので、計画書などは作るのに時間がかかる。

（契約部署より契約の概要説明が行われた。）

- ・佐賀大学だけで、6回実施しているということではない。佐賀県全体で6回実施しているということである。

3. その他

- ・計画書などの作成があるが、業者への事務負担を軽減できないか。そうすれば応札のハードルが下がると思われる。
- ・佐賀県でも入札をしているが、書類が多いので書類削減には取り組んでいる。総合評価方式も取り入れており、多くの企業に参加してもらうようにして、工事の品質も上げる取り組みをしている。佐賀大学でも同じように取り組んでほしい。